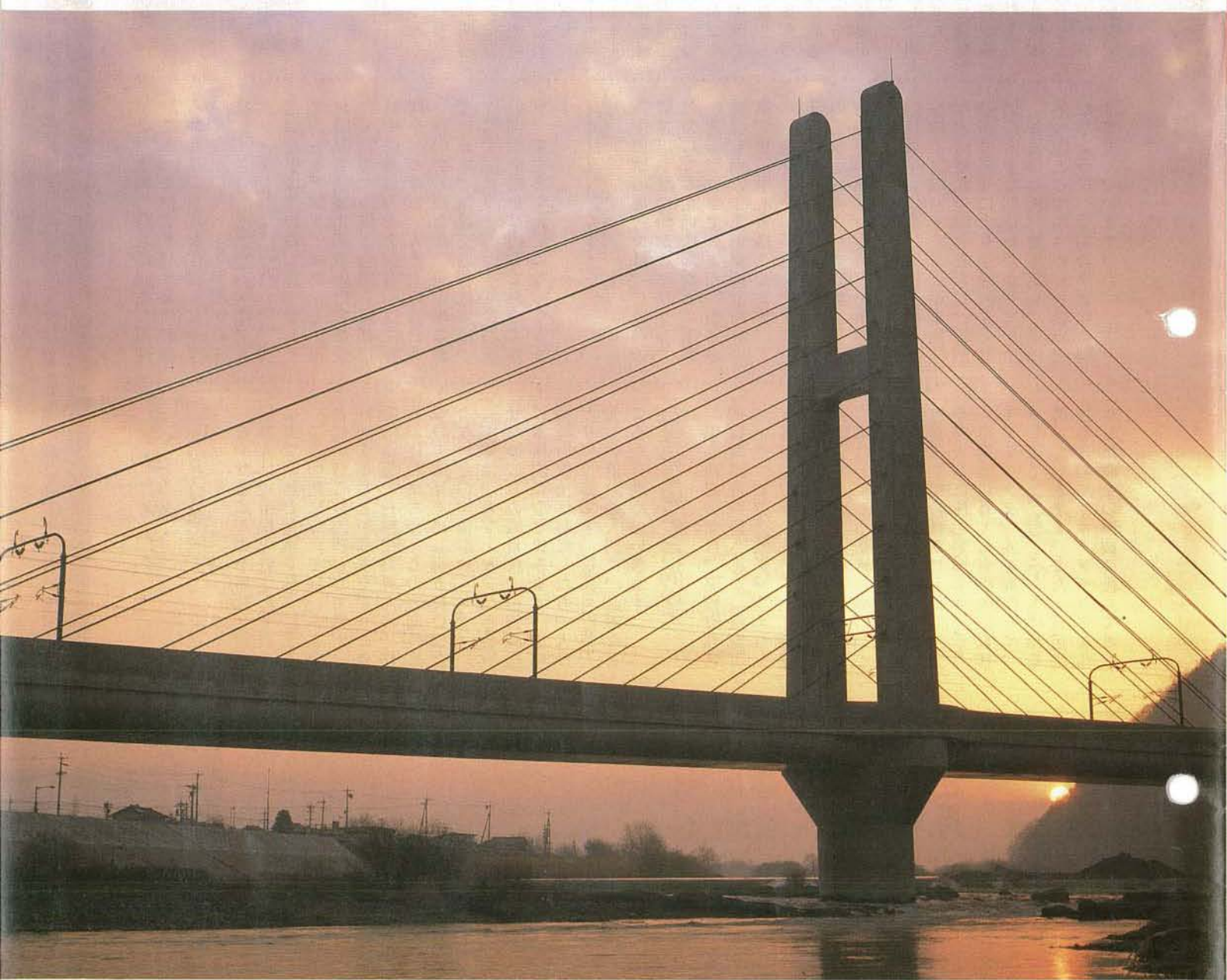




謹賀新年

今年開通する北陸新幹線の新しいランドマークとして期待される『上田ハープ橋』。長さ270m、幅12・8m、中央の主塔(高さ65m)の両側に11本のケーブルを斜めに張る斜張橋で、コンクリート鉄道橋としては、国内で最長。

データ (12月1日現在)

人口/122,383人(+7) 男/60,081人(-20) 女/62,302人(+27) 世帯/42,856(+47)
外国人登録者数/2,100人(-15) 男/1,197人(-11) 女/903人(-4) ()は前月比

〈再生紙を使用しています〉

新年を迎えて

交迎の時代 市長が主役

新年、明けましておめでとうございます。

待望の上信越自動車道が開通し、上田市は新たな時代の一步を踏み出しました。高速交通の便利さを多くの市民の皆さんが実感したことでしょう。また、市街地から上田菅平インターチェンジにアクセスする国道144号は、すばらしい景観を持つ4車線道路となり「しなの木通り」と愛称がつけられました。この沿線では、地元の人々がまちづくり協議会を組織し、市内で初めての景観協定が結ばれました。市民が主役となってまちづくりを進めるといふ新たな動きがこれからも期待されます。

さらに、今年は北陸新幹線が開通します。上田駅の蔵づくり風の外観はその姿を現わし、開業に向けて着々と工事が進んでいます。すでに軽井沢まで試験走行も始められており、新型車両が姿を見せる日が待たれます。

駅周辺でも、まちづくり団体の皆さんによる「温泉口パサール」や北陸新幹線上田ハープ橋上でのハープコンサートが大成

功をおさめ、開通に向けて期待が高まっています。そのほかにも昨年は、市民が主役になっていくつかのイベントが開かれました。「リヨン織物美術館コレクション・上田特別展」や、雨乞い行事に関わる「龍」プレサミットなどです。また、上田市が国際会議観光都市の指定を受けて初めての国際会議「第16回日中鉄道協力者実務者協議」が開かれるなど、人と人のふれあいの中から新たな交流が生まれています。高速交通時代では、「地域の資源」を活用した地域の個性が浮かび出るまちづくりが、ますます大切になってきます。

駅周辺整備も急ピッチ

上田駅の周辺では、お城口の駐車場や駐輪場がオープンし、温泉口でも交通広場などの工事が進んでいます。また、街路の整備も進み、上田交通別所線の高架化工事も本格化します。

(仮称)上田新橋も、平成11年度の開通をめざして急ピッチの工事が進められています。千曲川左岸地区からの上田駅へのスムーズなアクセスのため、(仮称)上田大橋(国事業)や築地下の郷バイパス(県事業)などの環状道路とともに、堤防道路の整備により交通渋滞の解消に大きな期待がかかります。

お城口の再開発事業も、上田市の顔としてふさわしい拠点となるように、早期の事業化に向けて進んでいます。

うるおいのある環境づくりを推進

燃やせるごみの有料化・指定袋導入は、市民の皆さん全員の協力で整然と実施されています。ごみ問題については、一人ひとりが自らの問題として考え、行動することが基本です。ごみの指定袋・有料化の導入は、自らが住むまちづくりの方向性について意見を出し合う良い機会となったのではないのでしょうか。

本年は、カン・ビンなど燃やせないごみの減量化、再資源化に本格的に取り組めます。地球環境の保全はわたしたち一人ひとりの責務です。自然との共生、美しい景観を大切に、身近なところから進めていきます。

ときめきのまちに向けて

中心商店街では、海野町商店街振興組合の皆さんが「海野町パーク」(立体駐車場・イベント広場・ポケットパーク)を建設し、活性化のためのまちづくりが進められています。市としても市街地に賑わいを取り戻すまちづくりを進めるため、(仮称)池波正太郎記念館、写真美術館のほかにも民間活力を導入した住宅整備を進めます。市街地以外でも東山の国有林327ヘクタールを取得して、「ふるさと森」として活用を図っていきます。また、周辺地区を含めてマルチメディアを生かした産業の振興に役立てるた

平成8年

昨年を振り返って

市政ダイジェスト



1月

15日：上田市消防団バイク隊結成式
21日：消防出初め式

2月

23日：(仮称)上田大橋起工式(上埴尻)
28日：第二次女性行動計画策定委員会答申

3月

5日：3月定例市議会招集日

8月

10日：上田特別展『フランス絹織物―王朝芸術の精華リヨン織物美術館コレクション』(25日)／上田の花火大会

9月

6日：県営上田野球場竣工式
10日：9月定例市議会招集日(30日)
16日：農業集落排水事業下小島地区竣工式(下小島)

新たな時代へ 飛躍する上田



上田市初の4車線道路に生まれ変わった上信越自動車道上田菅平インターチェンジへのアクセス道路となる、国道144号「しなの木通り」(愛称)

め、マルチメディア情報センターや県立工科短期大学が立地する地域性を生かして、ハイテク繊維センターや界面科学技術総合研究所の誘致を進め、「学術研究都市」の実現に努めます。さらに、室賀地区の温泉を活用した農業体験実習施設も、今春のオープンをめざしています。

次代を担う子どもたちのための政策も計画的に進めていきます。

教育施設を整えるため、第一中学校は平成11年の開校を目標に校舎建設に着手し、また、各小中学校の施設や通学路の整備を進めます。さらに、マルチメディア情報センターも活用しながら、これからの高度情報化社会に対応できる人材の育成を図ります。

高齢化社会への対応として、平成8年度には2か所のデイサービスセンターの整備に着手しました。特に、世代間の交流を図るため、神川地区には児童センターとの複合施設として建設しています。常田デイサービスセンターは、千曲川右岸地区で初めて痴呆性老人を対象とした施設として、既に10月にオープンしました。デイサービスセンターは今後も計画的に整備を進めていきます。

これからも、生きがいと誇りの持てる「創造・活力・ときめきのまち 上田」をめざすために、市民全ての皆さんがご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

4月

■22日：上信越自動車道・太郎山トンネル開通式(現地) ■29日：下室賀最終処分場起工式 ■30日：上田萬画大学・春休み萬画セミナー(メディアランドUEDA・31日)

5月

■1日：長野県市町村災害時相互応援協定を県内全市町村と締結／南部保育園竣工式 ■5日：塩田西小学校開校式 ■26日：上田市農林漁業体験実習館等建設工事起工式(上室賀)

6月

■4日：平成8年度長野県総合防災訓練(上堀河川敷グラウンドほか) ■11日：6月定例市議会招集日(26日)

7月

■1日：『燃やせるごみの指定袋導入・有料化』実施 ■13日：フォーラム「水と森林を考える」雨乞いの神・オカミは語る(安楽寺、14日) ■17日：市政懇談会(市内16地区、10月30日) ■27日：上田わっしょい／メディアランドUEDA開館1周年記念イベント

10月

島公民館) ■28日：東京上田会設立記念の集い(東京)

11月

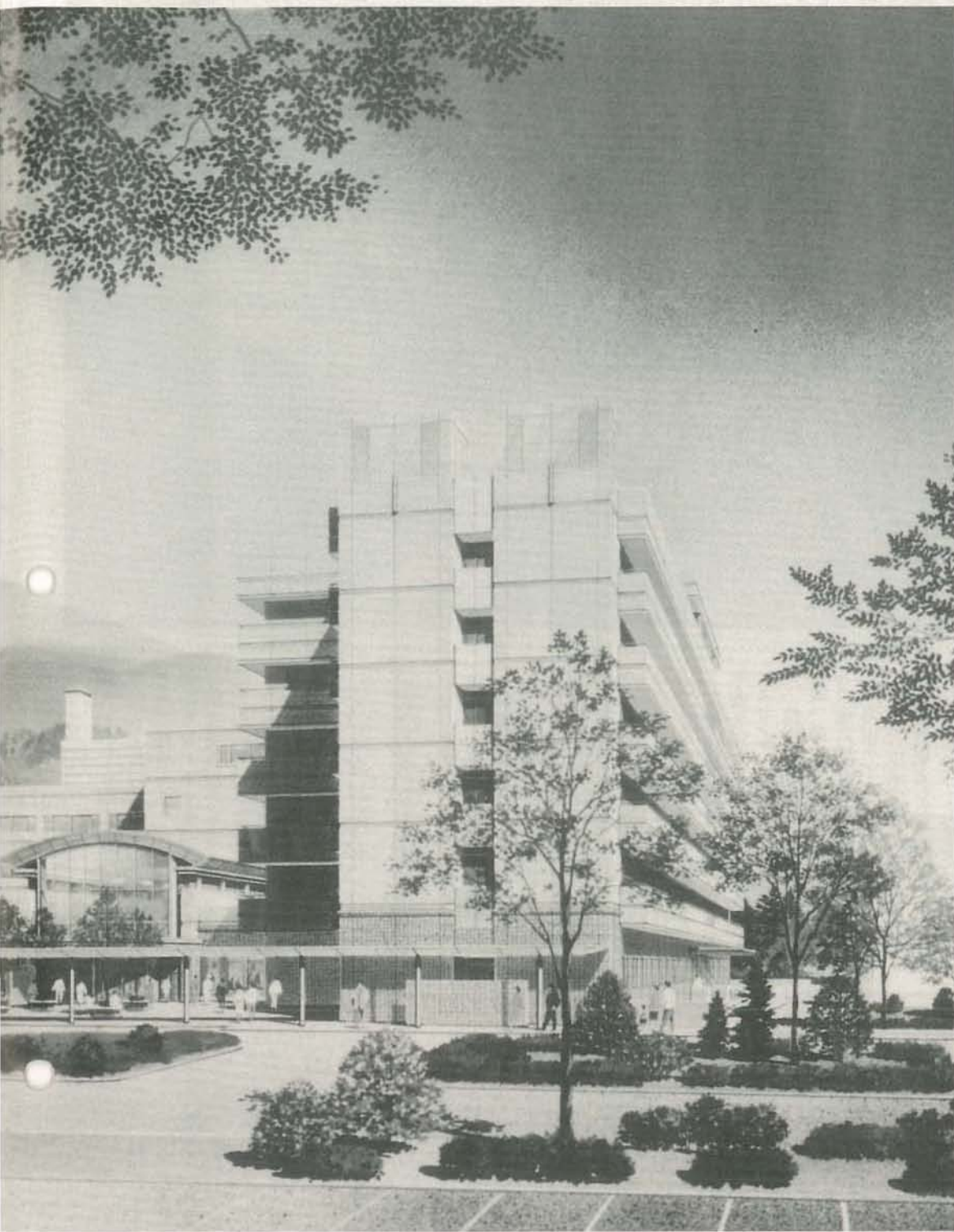
■10日：上田古戦場ハーフマラソン大会(上田菅平IC周辺) ■15日：千曲川温泉王国建国総会 ■17日：(仮称)上田新橋起工式(現地) ■20日：衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査・長野県知事選挙 ■24日：臨時市議会 ■25日：ウエダ・ピア96(市民体育館ほか、27日) ■29日：常田デイサービスセンター開所式

12月

■2日：中村直人没後15周年回顧展(11日) ■3日：ハイウェイフエスタ96 in 上田菅平(上信越自動車道・上田菅平インターチェンジ周辺) ■7日：国道144号4車線化竣工式 ■12日：中国・寧波料理フェア(13日)／別所下水浄化センター竣工式 ■14日：上信越自動車道開通15日：公共下水道南部処理区終末処理場起工式(下之条) ■19日：功績者表彰式 ■30日：海野町パーク竣工式／まほろばの里交流会館起工式(矢沢)

がん・心疾患など高度な医療にも対応する

『国立新病院』いよいよ7月にオープン



国立東信病院と国立長野病院（上山田町）の統合により、平成6年度から国立東信病院敷地内に建設を進めていた『国立新病院』の工事は順調に進み、今年7月にオープンすることになりました。

この国立新病院は、がん治療の県内中核施設として高度かつ集学的医療、循環器病を対象とした高度救急医療、難病や周産期（出産前後の時期）の医療を中心に展開する総合診療施設をめざしています。

新病院は次の項目をテーマにしています。

- ① じゅうぶんな説明と高度な医療技術の提供
- ② あたたかみのある患者サービスの実施
- ③ 快適な療養空間の創造
- ④ 地域の医療機関との連携

高度医療機器が整備され、また医療スタッフも充実することで、今まで他の地域の病院に依存することが多かった、がんや心臓病などに対応した高度な総合診療も行われます。また、救急専用病床が整備され、救急受け入れ体制が、年間を通して対応できるように充実されるなど、上田市の医療問題の解消が期待されます。

※国立病院前には、1月6日から運行される『循環バス』も停車します。
ご利用ください。詳細は14～15ページをご覧ください。



▼病室には各部屋に
トイレを配置

▲入院患者の環境にも配慮した明るく機能的な病室（病棟北側は個室、南側は4人部屋）

国立新病院の概要

〔場所〕 上田市緑が丘1丁目27番21号 国立東信病院敷地

〔診療機能〕

- がんに対する医療…がん診療の中核施設としての高度医療
- 救急医療…心疾患を中心とした循環器の高度救急医療
- 難病医療…膠原病・リウマチ等の難病を対象とした専門医療
- 周産期医療…周産期医療等にかかる母子医療
- その他（中核病院としてのへき地医療）

〔研修〕

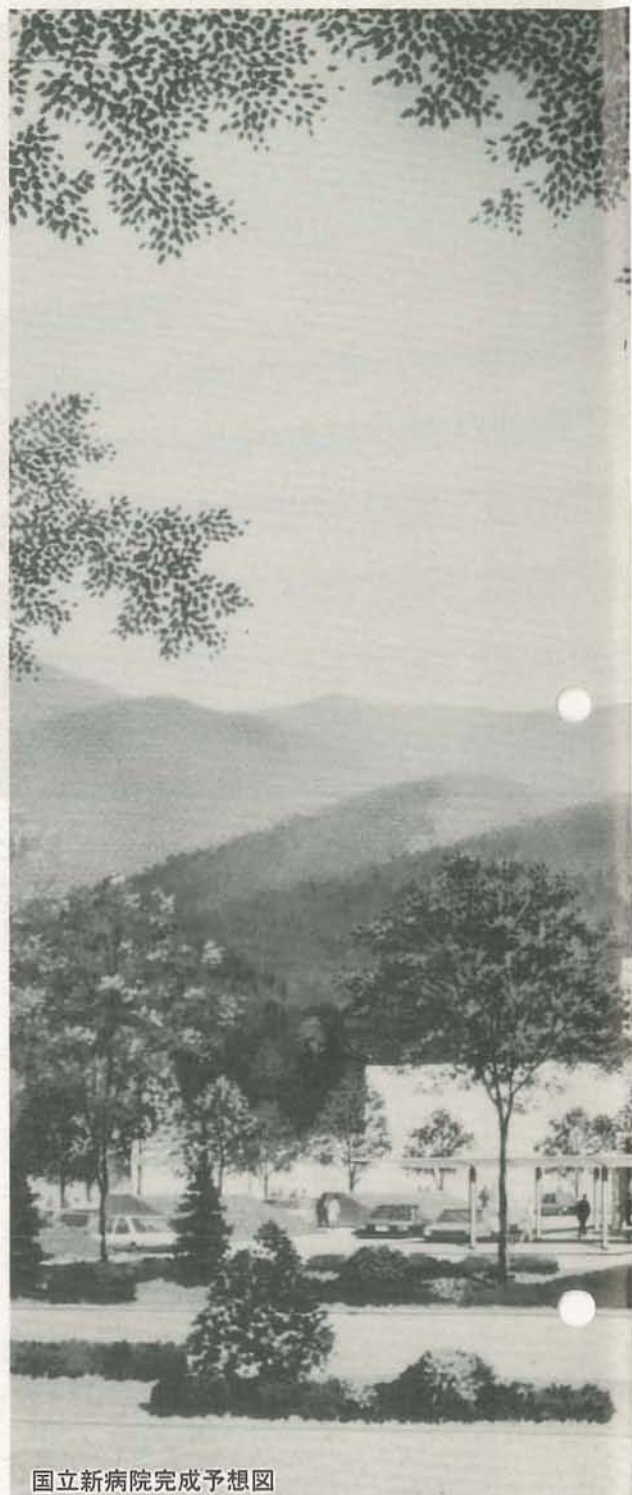
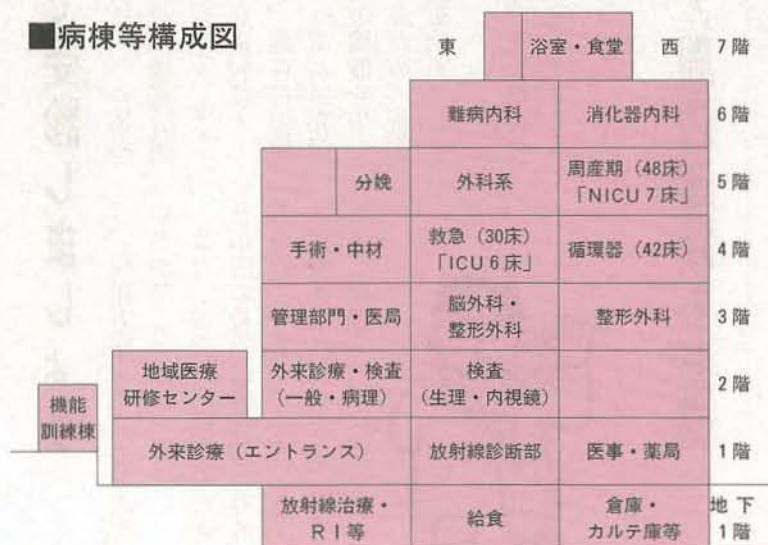
地域医療研修センターを設置し、各種医療従事者の卒後研修および生涯研修を行う。

〔病床数〕 入院定床…420床、外来定数…500人

〔診療科目（23診療科）〕

内科／精神科／神経内科／呼吸器科／消化器科／循環器科／小児科／外科／整形外科／形成外科／脳神経外科／心臓血管外科／皮膚科／泌尿器科／産科／婦人科／眼科／耳鼻いんこう科／リハビリテーション科／放射線科／歯科（入院対応）／麻酔科／リウマチ科／※人間ドックはありません

■病棟等構成図



国立新病院完成予想図





工事が進む国立新病院 地上7階・地下1階の高層集約型病院で、病棟や外来、各診断・治療部門が有機的に連携するように配置されている

まず『かかりつけ医』で受診しましょう

高度な総合的診療を行う国立新病院が完成しても、軽い病氣でも皆さんがこの国立新病院にかかっているのは、外来ばかりが混雑しせっかく整備した高度医療機能をじゅうぶん発揮できません。そして、既存の医療機関の能力も生かされなくなります。

国では21世紀の医療の在り方について、地域の診療所を『かかりつけ医』として位置づけ、また、さらに『地域医療支援病

院』『特定機能病院』へと体系化し、診療所と病院の機能分担を進めることを検討しています。

上田市では、国立新病院オープンの際に、既存の医療機関の能力をじゅうぶん発揮する方策、新病院の機能を生かす方策等を検討するため、新病院・医師会と協議を始めています。

市民の皆さんも、この機会に上手に医療機関を利用できるよ

う、利用方法を見直してみてもいいかでしょうか。

また、国立新病院開院にあわせ市内の救急医療体制の見直しも進めています。見直し後の救急医療体制については、あらためて広報等でお知らせします。



新病院入口が変更に！周辺道路も整備

市では国立新病院開院にあわせて病院周辺の道路整備を進めています。

- ①正面口（南口）連絡道路：国立新病院正面への進入路として病院南側に道路を新設します。
- ②都市計画道路・上田駅大星線から①の道路までの拡幅整備：都市計画道路として整備します。
- ③北口連絡道路：上田バイパスから国立新病院北側までの拡幅整備（一部新設）

7月1日の新病院開院後も、道路整備工事は引き続き行われます。ご御協力をお願いします。



ひとくちメモ

上田市の 救急医療

■日曜当番医制度

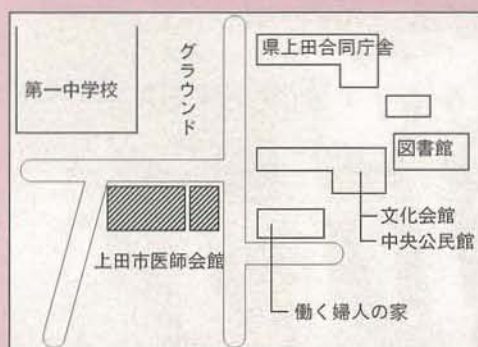
休日の急病に対応するため、昭和33年以来上田市医師会が自主的に実施している事業です。現在は医師会、歯科医師会の両医師会で実施しています。

当番病医院については、消防署にお問い合わせください。また、当日の新聞にも掲載されています。

■夜間急患センター(救急センター)

土曜日の夜間
(午後6時30分から午後10時まで)
医師会館(材木町)
内に開設。内科
(小児科)医師が
診察します。

TEL29992



■当番薬局制度

医薬分業が進む中で、日曜当番医制度、夜間急患センター利用者など緊急時に対応するため、休日当番薬局制度を平成5年から、夜間当番薬局制度を昨年7月から上田薬剤師会で実施しています。行きつけの薬局が対応できない場合に利用できます。

休日は、上田小県地域で8軒の当番薬局が、午前9時から午後7時まで開局します。当日の新聞をご覧ください。

午後7時から翌日の午前7時までは、夜間当番薬局が閉局したまま待機しています。まず、電話で確認してください。[夜間当番薬局専用電話…TEL20660] 転送電話を使用していますので、担当薬剤師が対応するまでに少しお待ちいただく場合もあります。

■救急医療体制(病院群輪番制)

緊急な入院や手術が必要な場合のために、上田小県地域の6病院で365日、当番病院(輪番病院)を決め対応しています。

また、上田市では輪番病院を補完するため、医師会の協力により救急協力病院を決め重傷患者の救急に備えています。

救急車は、入院や手術を必要とする重傷患者に対応するのが原則です。平成7年度は、救急車で搬送した患者の44%は搬送した医療機関からすぐにその場で帰宅できる患者でした。万一の時のための救急車です、大事に使いましょう。



廃止される国立長野病院は長野日赤病院の分院として特色ある病院に

上山田町の国立長野病院は、 長野日赤病院の分院に

統合により廃止される現在の国立長野病院(上山田町)は、長野赤十字病院が後を引き受け、この長野赤十字病院の分院としてスポーツ医学を取り入れた総合リハビリテーションを中心とした特色ある病院に生まれ変わります。
また、高齢化社会に対応して、

療養型病床92床も設置されます。これに対しては、国立病院統合までの経過を踏まえ市も協力していきます。

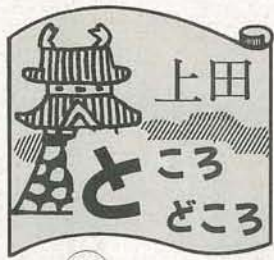
問い合わせ

健康推進課

(内1621)

古い石仏とローマン橋

「八幡様」の名で親しまれている深区神社。鳥居や御神木のケヤキには、大きな注連縄が飾られている。



68



下郷の深区神社は、地元の人びとに八幡様と呼ばれ親しまれています。いつもの祭られたかは不明ですが、矢沢領（現上田市豊殿地区）の領主仙石政勝（1620-1700）の武運長久祈願所と伝えられています。

神社の鳥居には、60キログラムほどの藁で作った立派な注連縄が飾られており、傍らのケヤキの御神木にも同じ注連縄が巻かれています。毎年9月の末に共同で

製作して鳥居に飾り、鳥居からおろした昨年の注連縄を御神木に巻くのだそうです。

このように、古くからの習わしが今も守られているのを見ましても『八幡様』は人びとの心のなかに生きていることがわかります。

神社からまっすぐ下郷の集落へ道が続き、その道に沿って水量の豊かな小川が流れています。昔は、その川辺に蟹がた



下郷の集落（手前） 後方は上田ローマン橋

人権
シリーズ⑥

同和問題を考える

子どもの権利条約が批准、発効されて2年余りたちます。子どもは保護の対象、というのが日本の伝統的な慣習だったかもしれませんが。しかし子どもは「18歳未満の人間」であると、権利条約では規定しています。かつて、ひとりの男の子は国のため、国家発展のために役立つ宝でした。でも、子どもの権利条約の考え方は、子どもは地球の宝、とするものです。健全な子どもがいないと、健全な地球は続かないという考え方です。しかも、だれでも平等で人間として尊重されるべき存在であるとする考えが基本にあります。

例えば、女子差別撤廃条約…今までは男性の人権保障に偏っていたので、これからは女性の権利も、と制定されました。同じように、これからは未成年者の人権も保障していかなければなりません。そして社会的差別を受けていた身体障害者とか、少数民族等を守り地球に住んでいる人すべてを、人間として尊重することを実現していこうとする大きな流れの中での動きです。それが子どもへの権利条約制定の大きな背景です。だから、地球全体の考え方が変わっていくはずなんです。子どもの権利条約というのは、日本の伝統的な大人の考え方をかえることにつながるといっ

税ワンポイント②

『固定資産税』

Q 1 家屋の評価はどのように行っているのか教えてください。

A 1 家屋が新築された場合、地方事務所または市役所の税務課の職員がお伺いして、屋根の建材や形、外壁の部材や基礎、各部屋の天井・壁・床等の材質、程度、窓や設備等を見させていただき、これを自治省の「固定資産(家屋)評価基準」にあてはめて、その家屋を評価しています。「固定資産(家屋)評価基準」では、木造家屋は29種類、非木造家屋は12種類、プレハブ家屋は3種類に区分されており、それぞれについて屋根、外壁、基礎、柱、内壁等の基準が定められています。

例えば、木造の専用住宅の内壁の部材については、102種類あり、それぞれの評価額が定められています。したがって、内壁がクロス貼りか京壁かによって評価額は異なり、また、便器に洗浄器がついているかないか、窓が普通ガラスかペアガラスか二重サッシかなどによっても評価額は異なってきます。

家屋の評価に当たっては、使われている建材等を的確に把握することが、重要ですので、地方事務所または市役所で家屋評価にお伺いしたときは、ご協力をお願いいたします。

Q 2 年数を経過した家屋の評価額はどうなっているのか教えてください。

A 2 建築後年数を経過した家屋については、3年に一度評価額の見直しを行っています。この方法は、見直しの時点において、評価の対象となった家屋と全く同じ家屋をその場所に新築するものとした場合に必要とされる建築費を求め、この価格から家屋の経過年数による損耗額を減額して評価します。

例えば、20年前に評価額が100万円だった木造の専用住宅は、現在同じものを建てるとすると、約300万円かかることになり、この価格から経過年数による損耗額225万円を減じて現在の評価額は、約75万円ということになります。

Q 3 建築後何年も経った家屋の評価額があまり下がりがありませんがどうしてですか。

A 3 固定資産税という家屋の評価額は一般的にいわれる時価(商取引上の売買価格)とは異なります。Q2でご説明したとおり、古い家屋でも同じものを今建てるとした場合の建築費が基準となります。したがって3年ごとの見直しの結果、3年前に比べて資材費や労務費等の建築費の上昇が、経過年数等の減点(減価償却と同じもの)を上回るときには、その家屋の評価額は、前年度より高くなります。しかし、年々古くなり損耗していく家屋については、原則として前年度の評価額を上回らないこととされています。このため、建築費の上昇率が高い場合は、評価額が下がらず同じ評価額が、3年を超えて続くことがあり、見直しをしても税額が下がらないことがあります。なお、税額が上がることは原則としてありません。

■問い合わせ 税務課(☎1295~1297)

■案内図(一部)



くさん舞ったといえます。今は周囲の環境が変わり、昔ほどではありませんが、夏になると蛍の姿が見られるとのこと。集落の中の閑静な道のかたわらに、小さな石の道しるべがありました。『右新やの竹 上田』『左とよさと 大や』と読めました。『とよさと』は豊里村のことで、明治22年に成立しておりますから、道しるべはそれ以降のものでしょう。ここにそのような道標があるということは、旅の人びとの通行が多かったことを物語っていると思います。

上信越自動車道の上田ローマン橋がすぐ目の前に見える場所には、地藏尊が安置されておりました。文化9年の建立とありますから、今から184年前のことになります。モダンなローマン橋と古い地藏尊の姿は、地域の変貌を象徴するようにも見えました。

訪れた時は、赤いグラジオラスの花が手向けられておりましたから、今も信仰する人がすくなくないことがわかります。生活改善センターの庭には、江戸中期の六地藏や馬頭観音などが安置されており、下郷は石仏の里といった感じがしてゐるのでした。

(平野勝重)

でもいいのではないのでしょうか。むしろ、そうなることを願っています。また、このような基本的な条約の内容も、あまり知られていないという事実に出会います。この条約は、将来を見通して、次代を担う子どもたちが有意義に成長するために役立つ条約と思います。しばらく諸条約について考えてみたいと思います。

▽問い合わせ 人権同和対策課(☎1372)

秋の完成に向け、工事は最終段階

北陸新幹線



北陸新幹線・第二千曲川橋りょう（愛称は「上田ハープ橋」）



北陸新幹線の営業車両、E2系試験電車（走行試験）

上信越自動車道とともに、上田市の高速交通網の大動脈の一つに位置付けられる北陸新幹線。今年の秋に予定される完成に向けて、現在、工事は最終段階に入っています。北陸新幹線は完成すると、東京～上田間の所要時間が大幅に短縮されることになります。

延長約117kmの新幹線の概要

北陸新幹線（高崎～長野間）は、上越新幹線高崎駅から長野駅を経て長野車輛基地に至る延長117・4kmの路線です。

ルートは、高崎市内で上越新幹線から分岐して軽井沢駅へ。

その後、御代田町経由で佐久市内に至り、千曲川沿いの台地をトンネルなどで通過し、千曲川を渡って上田駅に入ります。上田からは坂城町、戸倉町、更埴市の山麓を五里ヶ峯トンネルで通過、篠ノ井駅付近から信越本線沿いに進み、長野駅に到達します。

設置される駅は、高崎駅から順に（仮称）新安中駅・軽井沢駅・（仮称）佐久駅・上田駅・長野駅の5駅です。

現在、信越本線上野～上田間の所要時間は、最短の特急で約2時間20分程度ですが、新幹線の開通により東京～上田間の所要時間が大幅に短縮されます。

高崎～軽井沢間で走行試験開始

上田市内の新幹線工事の進捗状況は、本体工事については、軌道工事がすでに完成しております。電気工事は、1月下旬から実際に電気を流しての最終確

認試験を行う予定です。

なお、11月14日には、高崎～

軽井沢間で北陸新幹線の営業車両であるE2系試験電車の走行試験が開始され、県下初の新幹線乗り入れが行われました。

ランドマーク「上田ハープ橋」

新幹線は、丸子トンネルを抜け、千曲川に架かる第二千曲川橋梁を渡って上田駅に向かいます。この橋は、清流千曲川に架かる夢を運んでくる新幹線の橋梁、そして、上田市発展のシンボルとして親しみのある愛称とすることで、その姿を楽器のハープに見立てたところから『上田ハープ橋』と名づけられました。中央の主塔（高さ65m）に11段のケーブルを斜めに張る斜張橋とよばれる形式で、コンクリート鉄道橋としては国内最長（約270m）です。

昨年11月には、上田ハープ橋を中心に、軌道体験ウォークやハープコンサートなどが開催され、おおぜいの参加者の皆さんに、刻一刻と近づく新幹線の開通を実感していただきました。

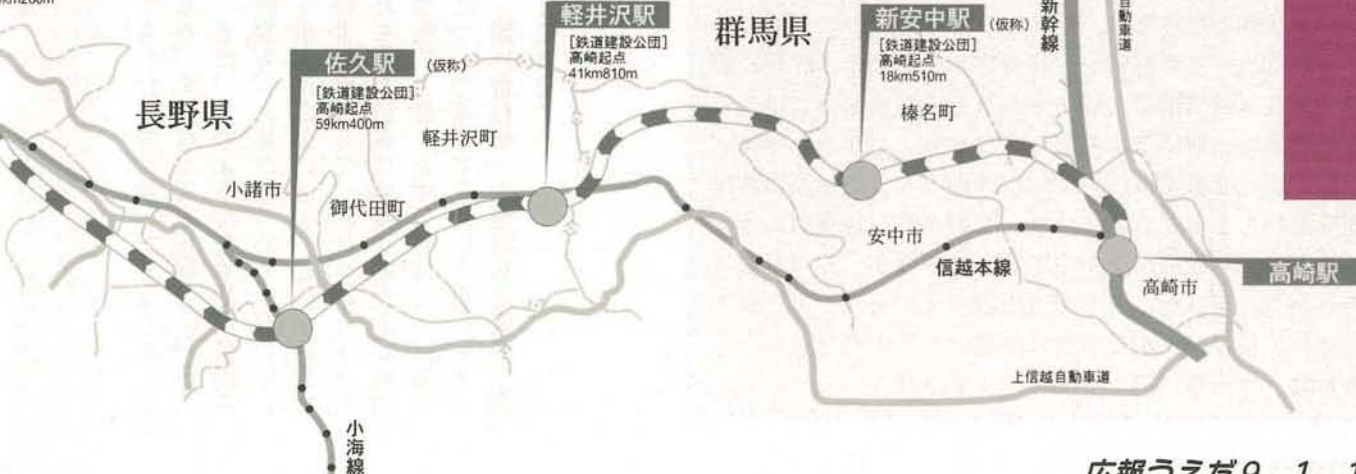
「蔵」をイメージし上田駅舎

城下町の面影を、まちの顔として未来に受け継ぐために、上

上信越自動車道
長野車輛基地

上田駅

崎起点
km200m





上田駅舎 全景は、上田の伝統と個性を生かした『蔵』をイメージ

田の伝統と個性を生かした『蔵』をイメージした上田駅舎も、すっかりその姿を現しました。駅舎の外装は、上部が白色で、下部に黒御影石を使用することによって『蔵』のイメージを与えています。また、夜間は間接

照明によって、上田城ゆかりの真田氏『六文銭』の紋が浮かび上がるようになります。現在は内装などの工事が進められており、今後は電気などの工事が行われ、開通に向けて着実に進んでいます。

上田駅お城口市営『駐輪場』『駐車場』オープン
南北連絡通路関連施設も使用開始



上田駅市営お城口駐輪場と駐車場 写真後方



上田駅南北連絡通路階段付近（お城口）



上田駅観光案内所



南北連絡通路エスカレーター（お城口側）

昨年12月17日、上田駅『お城口』に、市営の『駐輪場』と『駐車場』がオープンしました。駐輪場は2階建てで、1100台を収容、駐車場は2層3段構造で、270台を収容できる施設です。

使用料については『広報うえだ』11月16日号でお知らせしたとおりですが、駐車場については、30分以内は無料となっております。上田駅周辺における交通渋滞緩和のためにも、ぜひ、ご利用ください。

■『南北連絡通路』の関連施設も使用開始

上田駅南北連絡通路の『お城口』『温泉口』両側に、エスカレーター、エレベーターが設置され、昨年12月17日から使用開始となりました。これにより、在来線橋上駅舎への利便性の向上が図られるものと期待されます。

また、観光案内所と公衆トイレ（観光案内所の奥）も、あわせて開設されました。観光案内所については、4月から坂城町、戸倉町、上山田町、東筑摩郡北部の町村を含めた16市町村の観光情報を提供していきます。

皆さん、おおいにご利用ください。



お年寄りのぼけについての相談会

▽とき 1月27日(月)午後1時～同4時30分 ▽ところ
高齢者福祉センター ▽相談担当者 国立小諸療養所
・堀内静子さん ▽相談料 無料 ▽申し込み 個人相
談で予約制です。相談希望のかたは、1月24日までに申
し込みをしてください。▽問い合わせ 上田市デサイ
ビスセンター (TEL224126)

内容盛りだくさん 寒い冬も創造館へ



●中・高年入門パソコン教室
▽とき 1月14日(火)午前9時～
午後4時 ▽対象 上小地域在
住の50歳以上のかた ▽定員
20名(先着順) ▽受講料 1
000円 ▽申し込み 1月7

●夜間パソコン教室(基礎編)
▽とき 1月21日(火)・22日(水)
午後6時30分～9時30分 ▽対
象 上小地域に在住・通勤・通
学している16歳以上のかた ▽
定員 20名(先着順) ▽受講

●上小地方の獅子頭と装束展
▽とき 1月21日(火)・2月2
日(日)午前9時～午後5時 ▽入
場 無料
※「第3回上田・小県映像祭」
(上田地域広域行政事務組合主
催)を同時開催します
●パソコン教室(一太郎ワー
プロ編)
▽とき 1月25日(土)・26日(日)
午前9時～午後4時 ▽対象
上小地域に在住・通勤・通学し
ている16歳以上のかた ▽定員
20名(先着順) ▽受講料
6000円 ▽申し込み 1月
15日(水)午前9時から電話で。



今年も元気に
マルチメディア体験スポット
『メディアランドUEDA』へ
遊びに来てね。
1月4日から開館します。

インターネット体験会

1月12日(日)・同19日(日)午後2時から/無料

アフター5セミナー

『ホームページ作成講座(上級編)』

1月16日(木)午後6時30分から/定員16組
/参加費2000円

上田まんなかネットオフラインミーティング

1月26日(日)午後3時から

節分企画・パソコンで鬼のお面を作ろう!

2月2日(日)午後1時30分～同3時30分
/定員16組/参加費1000円

上田市マルチメディア情報センター



上田市下之郷リサーチパーク内

TEL391000

インターネットホームページURL=
http://www.umic.ueda.nagano.jp/

寄付御礼

次の皆様から、温かいご寄付を
いただきました。

- ▽小井土昭二様(下川原柳町)
/古典文学全集ほか全40冊/
北小学校へ
- ▽匿名/5万円
- ▽上田ロータリークラブ様/苗
木240本/上田古戦場公園
内多目的グラウンドへ
- ▽久保田七三様(兵庫県神戸市)
/10万円/報恩寮へ
- ▽池田昌一様(上沢)/1万円
/社会福祉基金積立金として
- ▽進和商事様/300万円/
上田市文化振興基金積立金へ
- ▽上田市福祉カラオケ大会実行
委員会様/10万円/社会福祉
基金積立金として
- ▽上田青年会議所様/巢箱30
個
- ▽日置電機様/苗木2350
本/塩田西小学校へ
- ▽株八十二銀行様/児童用図書
11セット/神科・豊殿小学校
へ
- ▽堀内照代様(長島)/車いす
2台/中央デイサービスセン
ター利用者に
- ▽中村実様(黒坪)/農民美術
作品1点
- ▽株リコー様/点字ブロッター・
スーパースピードパソコン
- ▽オルガン針様/100万円
/上田市文化振興基金として
- ▽石井誠様(中常田)/5万円
/高齢者福祉のために

各ホール イベント案内

(主催者の都合により変更する場合があります)

上田市民会館

●二の丸 1-2 ☎20762

月日	催し	開演時間	入場	問い合わせ
1/8 水	メラニー・ホリデイ ニューイヤーコンサート	19:00	有料	上田市 社会教育課
19日	上田市消防出初式式典	14:00	—	上田市 消防部
25日 土	岩本恭生 ものまねコレクション	14:00	有料	MIN-ON 長野

東部町文化会館

サンテラスホール ☎63700

3/13 水	嵐の中の子どもたち	18:30	有料	サンテラス ホール
-----------	-----------	-------	----	--------------

丸子町文化会館

セレスホール ☎420001

2/23 日	第2回『第九inセレス』 演奏会	14:00	有料	セレス ホール
3/13 水	まるこ春一番寄席 三遊亭圓楽・楽太郎親子会	18:30	有料	セレス ホール
3/15 土	中西圭三コンサートツアー '97 Spinning	18:30	有料	セレス ホール

信州国際音楽村

ホールこだま ☎423436

1/19 日	新春寄席 (江戸家猫八さんほか)	14:00	有料	国際音楽村
-----------	---------------------	-------	----	-------

新成人の皆さん (昭和51年4月2日から昭和52年)
4月1日までに生まれたかた)

成人式へどうぞ

1月15日(水)

受け付け：午後1時から

式典：午後1時30分から

上田市民会館

▽問い合わせ

青少年課 (☎235103)



大学入学資格検定 説明会と個別相談

▽とき 1月25日(土)午後1時
30分から

▽ところ 蔵春閣
(長野市)

▽申し込み 電話
で予約をしてください(参加は

無料)。▽問い合わせ 大検

情報センター (☎012015

551018)

入札(見積)参加願 管財課へどうぞ!

平成9年度・10年度に市が購
入する物品と、市が発注する建
設工事または建設コンサルタン
ト業務の入札・見積に参加を希
望されるかたは『入札(見積)
参加願』を提出してください。

▽受付期間 物品：2月3日

(月)～同28日(金)、工事・コンサル

タント：3月3日(月)～同31日(月)

▽その他 物品：指定用紙は

1月から管財課でお渡しします。

工事・コンサルタント：募集要

項は1月から管財課でお渡しし

ます。▽書類の提出・問い合

わせ 管財課(本庁舎4階・☎

1265 直通 ☎235114)

信濃国分寺

八日堂縁日で 1月7日・8日交通規制

規制時間 1月7日(火)午後1時～同8日(水)午後4時

●問い合わせ 上田市観光協会(観光課内・☎1422)



- ▽つくしの会様 / 72380円
- ▽図書館の備品購入に
- ▽さくら銀行上田支店職員一同
- 様 / 車いす5台 / 社会福祉に
- 故内藤喜代美様(緑が丘北)
- 「遺族代表・内藤恵吉様」 / 1
- 00万円
- ▽長野中央ホーム株上田営業所
- 様・林あみもの学校様 / 35
- 050円 / 社会福祉基金に
- ▽三井かつみ様(東部町)・内
- 海賢夫様(真田町) / 150
- 万円 / 報恩寮に
- ▽上田市立東小学校PTA中常
- 田支部様 / 2万円
- ▽笠間実様(上小島) / 書籍18
- 冊
- ▽丸木美術館へ行こう実行委員
- 会様 / 丸木俊画伯額入り色紙
- ／上野が丘公民館展示
- ▽井田準三郎様(長野市) / 図
- 書3冊 / 北小学校へ
- ▽社上田小歯科医師会様 / 歯
- ブラシ1500本
- ▽上田市建設事業協同組合様 /
- 33万6000円 / 自然と環境
- 保護への支援(ほたる水路)
- 事業
- ▽高山巖様(下之条) / 3万円
- ／上田古戦場公園内多目的グ
- ラウンドの時計購入に
- ▽大正琴鈴木会様 / 50万円 / 高
- 齢者福祉に
- ▽上田市民チャリティーゴルフ
- 大会実行委員会様 / 1000万
- 円 / 上田市文化振興基金に
- (平成8年4月2日から9月11
- 日受け付け分)

ご利用ください！ 千曲川左岸（塩田・川西地区） 循環バス

昨年10月1日から塩田・川西地区を「8の字」形で双方向に回る、循環バスが運行されています。

このバス路線は、上田交通別所線の『大学前』『塩田町』『別所温泉』各駅に接続しながら、1日12便（日曜日10便）を毎日運行しています。

停留所も45か所（別所線の駅、病院、学校、諸施設付近など）と、きめ細かく設置されていますので、通勤・通学者、通院者、買い物客、諸施設利用者、観光客などの幅広い皆様のご利用をお願いします。

1/6
から

『市内循環バス（右岸）』 が運行されます

昨年10月の千曲川左岸循環バス（塩田・川西地区）の運行に引き続き、今年1月6日から千曲川右岸地区にも循環バス路線が、バス事業者により開設されます。

このバス路線は、2路線あり、どちらもJR上田駅前を発着、双方向で運行し、市街地にある公共施設などを結び付け、各施設利用者の交通手段の確保と中央市街地の活性化を図るため開設されるものです。なお、運行バス会社は、東コース（斜線で表示）については上電観光バス株式会社、西コース（実線で表示）については千曲バス株式会社となっています。

おおせいの皆様のご利用をお願いします。

▽運行開始日 1月6日（月）▽運行経路 ①東

コース：JR上田駅～合同庁舎～国立病院～市役所～JR上田駅を双方向に循環「距離：約9.4km、所要時間：約30分、バス停数：21カ所」②

西コース：JR上田駅～国立病院～JR西上田駅～高齢者福祉センター～JR上田駅を双方向に循環「距離：約14km、所要時間：約40分、バス停数：23カ所」

▽運行回数・運行時間 循環バス時刻表のとおり ▽料金 各乗車区間ごとに140円・240円・300円の3段階 ▽問い合わせ

通対策課（内1561）、なお運行については①東コース：上電観光バス（☎255121）②西コース：千曲バス（☎22363）へどうぞ。

（☎22363）へどうぞ。

市内循環バス（右岸）路線図



ごめい福を
お祈りします

(11月届け出分・敬称略)

金井武一 北常田 池田いくよ 笹井 向山貞夫 緑が丘 関 東 石神 安藤美久 塩田新町 小宮山ふよ 新町 保屋野武人 常磐町 名和 睦 北常田 山極眞平 大湯 大久保あい 生塚 遠藤とめ子 馬場町 堀 まさよ 岩門 小林利通 西脇 小林達明 院内

塩入春子 城北 大田垣 上塩尻 加藤和雄 上塩尻 田中 昇 ひかり 坪田信子 秋 和 竹内猛夫 分 去 山崎忠俊 荒木千恵子 片桐チヨ 松山文男 佐藤とき子 赤塩隆男 坂口智男 坂口智男 齊藤美代子 富士見台 榎台 北常田 木町 長島 山口恵美子 下紺屋町 塚田まさい 染屋 竹内春子 分 去 関口秋子 大 屋 生島徳衛 浦 野 中山文子 中常田 浦 野 齊藤 米 金井 中常田 浦 野 玉井壽一 南天神町 小 牧 原 次 山浦基介 上川原柳町 今井ミナ 上本郷 宮原富子 柳 沢 皆瀬長女 石 神 藤澤清男 秋 和 増田寅男 北常田 小出豊治 中之条 中村貞良 下 堀 中村貞良 別府王次 木 堀 平林今朝春 院 内 滝澤るり江 手 塚

●10日間ほど、千葉の幕張にある市町村職員中央研修所というところへ研修に行ってきた。北海道から沖縄までの広報・広聴担当者55人が集まり、寝食を共にしながらの研修だ。いろいろな分野の講義があったが、その中でも、受講者が持ち寄ったそれぞれの広報紙を、グラフィックデザイナーの講師が批評するという「広報クリニク」という科目が勉強になった。自分の番では、気になっていたところを鋭く指摘されたが、なにげないところを少し工夫すると、ずいぶんすっきりしたレイアウトになる。研修の成果を生かせるように今年もがんばります。(たなか)

●上田に上信越自動車道が開通して、はや1か月半。市としても今後、高速道を利用して遠方からも上田に訪れてもらえるような、風格を持つ個性ある「まちづくり」が重要となってくる(まあ、そのような話はこのでは省略するとして)。とにかく、高速道を利用して気がついたのが、あれば、とても便利だということ。移動時間の短縮、行動範囲が広がった効果は、お金には換えられないメリットだ。さて平成9年、高速道とともに高速交通網の大動脈を担う北陸新幹線が開通する。上田駅も開通にあわせ、姿を現してきた。来年の今ごろは、もっと変貌した上田が見れることだろう。(にしざわ)

土地改良 フェスティバル

とき：1月18日(土)・19日(日)午前10時～午後6時
ところ：ジャスコ上田店(常田2丁目)
問い合わせ：上小地方事務所土地改良第一課
(025)7130)

『だれもが住みたい村づくり』
農業農村整備事業



■循環バス時刻表 (主なバス停)

東コース

(上田駅～文化会館合庁前～国立病院前～市役所～上田駅)

上田駅	8:15	11:00	14:00	16:00
常田サービスセンター前	8:20	11:05	14:05	16:05
文化会館合庁前	8:23	11:08	14:08	16:08
染谷高校前	8:25	11:10	14:10	16:10
北小学校前	8:33	11:18	14:18	16:18
国立病院前	8:37	11:22	14:22	16:22
市役所前	8:42	11:27	14:27	16:27
上田駅	8:45	11:30	14:30	16:30

上田駅	9:00	12:00	15:00	17:00
市役所前	9:02	12:02	15:02	17:02
国立病院前	9:08	12:08	15:08	17:08
北小学校前	9:12	12:12	15:12	17:12
染谷高校前	9:19	12:19	15:19	17:19
文化会館合庁前	9:22	12:22	15:22	17:22
常田サービスセンター前	9:23	12:23	15:23	17:23
上田駅	9:30	12:30	15:30	17:30

西コース

(上田駅～国立病院前～西上田駅～高齢者福祉センター～上田駅)

上田駅	8:45	10:30	13:30	15:30
市役所前	8:48	10:33	13:33	15:33
国立病院前	8:52	10:37	13:37	15:37
産院前	8:55	10:40	13:40	15:40
西上田駅	9:06	10:51	13:51	15:51
アクアプラザ入口	9:13	10:58	13:58	15:58
高齢者福祉センター	9:18	11:03	14:03	16:03
上田駅	9:25	11:10	14:10	16:10

上田駅	9:40	11:20	14:15	16:15
高齢者福祉センター	9:48	11:28	14:23	16:23
アクアプラザ入口	9:52	11:32	14:27	16:27
西上田駅	10:00	11:40	14:35	16:35
産院前	10:08	11:48	14:43	16:43
国立病院前	10:12	11:52	14:47	16:47
市役所前	10:16	11:56	14:51	16:51
上田駅	10:20	12:00	14:55	16:55

上田真田歌舞伎保存会

『天領(旗本領)の文化と蚕都の文化』

シンポジウム『地芝居と地方都市の文化を考える』

■主催

地方都市の文化を考えるシンポジウム実行委員会（事務局＝上田市文化会館）

■内容（予定）

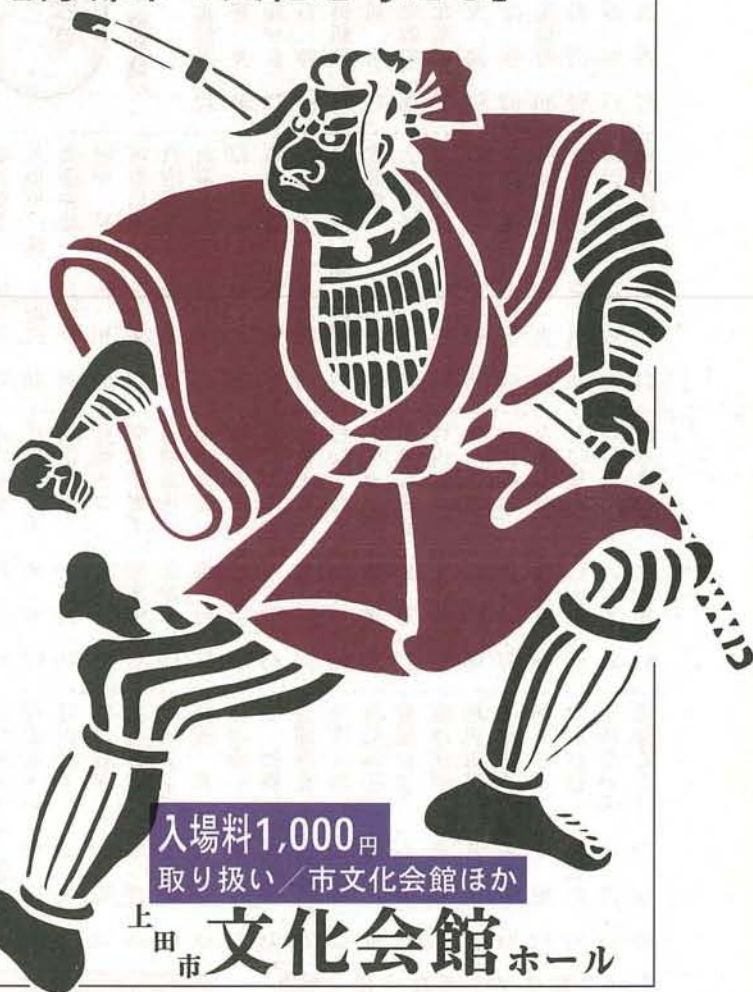
- ①真田歌舞伎公演／『寿曾我の対面～工藤館の場』（真田歌舞伎研究会の皆さん）
- ②シンポジウム／テーマ…『地芝居と地方都市の文化を考える』（国立劇場職員、益子輝之さんほか）
- ③榊津歌舞伎公演／『伽羅先代萩～御殿の場』（東部町榊津東町歌舞伎保存会の皆さん）

■その他

開場は午後0時30分から

■問い合わせ

上田市文化会館（☎220760）



入場料1,000円

取り扱い／市文化会館ほか

2月15日(土) 午後1時～4時30分

上田市文化会館ホール

創りあげよう！郷土の文化 文化を考える シンポジウム

■基調講演

- ▽演題…『文化のリサイクル』
～生きものたちから学びとるもの～
- ▽講師…宮崎 学さん（写真家）

■パネルディスカッション

- ▽テーマ…『一暮らしと環境 豊かさの向こうにあるもの』
- ▽コーディネーター
長島伸一さん（長野大学教授）
- ▽パネリスト
宮崎 学さん（写真家）
守口爽和さん（スクラップアーティスト）
小池園枝さん（上田市文化芸術協会事務局長）

主催／上田市文化芸術協会
上田市文化会館

上田市文化会館ホール
1月18日(土) 午後1時30分～4時30分

入場無料



■宮崎 学さん

みやざき まなぶ。

1949年、伊那市生まれ。1972年、動物写真家として独立。特に『けもの道』を中心とした、哺乳類および猛禽類の撮影で、独自の分野を開拓。現在は、駒ヶ根市に在住。日本写真協会会員。執筆活動も精力的に行っており『アサヒカメラ』をはじめ、1994年1月から8月まで、『フライデー』に、ファインダー越しの動物を通じて人間社会を浮き彫りにする『宮崎学のアニマル黙示録』を連載。主な著書は『フクロウ』『鷲と鷹』『けもの道の四季』『野生に生きる』『宮崎学の自然観覧車』『森の365日』ほか多数。

問い合わせ／市文化会館 ☎220760